

報道関係各位

2014年11月12日
トランスコスモス・アナリティクス株式会社
Tableau Japan 株式会社

トランスコスモス・アナリティクスと Tableau Japan、多摩大学大学院との産学連携を強化

2015年4月、実践的なデータマネジメントリテラシー講座を共同で担当

トランスコスモスの調査・分析子会社であるトランスコスモス・アナリティクス株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:河野洋一、以下、トランスコスモス・アナリティクス)と Tableau Japan 株式会社(所在地:東京都千代田区、社長:浜田俊、以下、Tableau Japan)は、多摩大学大学院ビジネスデータサイエンスコースとの産学連携プロジェクトの一環として、2015年4月より同大学院の「データマネジメントリテラシー」講座をサポートします。

トランスコスモス・アナリティクスは、多摩大学大学院と連携しビジネスデータの分析力と活用力を身につけた人材を養成する場として、2014年から「ビジネスデータサイエンス」を開講しています。このコースは、経営視点によるデータマネジメントからデータベースや分散処理の知識、そして統計的データ分析までを教授する幅広いカリキュラムが特長です。

今回開始する「データマネジメントリテラシー」科目群では、ビジネスの現場で現実に使われるツールとリアルなビジネスデータを使って、課題設定、仮説構築から分析検証・提案まで一連のプロセスを実習形式で経験することを目的とします。多くの企業で導入されているBI分析ツール「Tableau 8.2」を Tableau Japan が大学院生に無料提供し、トランスコスモス・アナリティクスと Tableau Japan のアナリストが、課題設定からデータ分析に至るすべてのプロセスにおいて、指導とサポートを行ないます。

今回の試みについて、多摩大学大学院ビジネスデータサイエンスコース コース長の今泉忠教授は以下のとおりコメントしています。

「実学志向を標榜する多摩大学大学院は、データサイエンスに関しても単なる知識や流行ではなくビジネスの現場で役立つデータ活用スキル習得を目指しています。実績のある両社の協力を得ることにより、データマネジメントに精通した学生の育成に大きな成果が出ることを確信しています」

※トランスコスモス・アナリティクスは、トランスコスモス・アナリティクス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です。

※トランスコスモスは、トランスコスモス株式会社の日本及びその他の国における登録商標または商標です。

※Tableau および Tableau Software は Tableau Software, Inc. の商標です。

(Tableau Japan 株式会社について)

Tableau Software はお客様がデータを見て理解できるように手助けします。Tableau を利用すれば、情報をすばやく分析、可視化し、共有することができます。Tableau を導入することで、オフィスでも外出先でもすばやくデータ分析を行えるようになったお客様はすでに 19,000 人を超え、ブログや Web サイトでのデータ共有に Tableau Public を利用しているユーザーも数万人にのぼります。Tableau の機能についてお知りになりたい場合は、www.tableausoftware.com/trial から無料トライアル版をダウンロードしてください。

(トランスコスモス・アナリティクス株式会社について)

トランスコスモス・アナリティクスは激変するマーケティング環境に柔軟かつスピーディに対応し、お客様企業の売上拡大と消費者の満足度の最大化を同時に実現する KPO (Knowledge Process Outsourcing) 企業として、2012年5月に、トランスコスモスの100%子会社として設立しました。ナレッジプロセスアウトソーシング (KPO) とは「マーケティングリサーチ」・「データアナリティクス」・「オペレーショナルナレッジ」・「データベーステクノロジー」という専門知識や技術を融合し、お客様企業の知的生産活動のスピード化・効率化と新たな価値創造を実現するビジネスモデルです。私達は、「更なる高みへ。～Analysis for the Knowledge + Synthesis for the Action～」をスローガンに、KPO エキスパートカンパニーとして日本、そしてアジアで事業を拡大しています。(URL: <http://www.trans-cosmos.co.jp/transcosmos-analytics/>)